

日本オルガニスト協会

第36回オルガン新人演奏会

2009年5月16日(土) 13:00 開演 (12:30 開場)

札幌コンサートホール Kitara 大ホール

¥1,000 (全席自由)

KitaraClub 会員 ¥500

Kitara のパイプオルガンで300年の名曲を!

宮尾 紅亜 玉川大学

W.A. モーツァルト (1756-1791): 幻想曲 ヘ短調 K.V.608

バーネット 圭子 東京純心女子大学

酒井多賀志 (1948-): 「アメイジング・グレイス」の主題による変奏曲とフーガ Op.42

白川 佳那子 大阪音楽大学

C. フランク (1822-1890): コラール 第2番

石橋 薫 エリザベト音楽大学

J. ラングレー (1907-1991): 「小組曲」より I. グラン・ジュ II. カンティレーヌ IV. ミクスチュールによる対話

福本 茉莉 東京藝術大学

M. デュリュフレ (1902-1986): 「来たれ創造主」の主題による前奏曲、アダージョ、コラール変奏 Op.4

ゲスト出演

吉村 怜子

(札幌市立北白石中学校、北海道札幌南高等学校を経て東京藝術大学卒業、キタラ・オルガン講座出身)

J.S. バッハ (1685-1750): 前奏曲とフーガ 変ホ長調 BWV552

深野 基 洗足学園音楽大学

F. リスト (1811-1886): バッハのカンタータ「泣き、嘆き、悲しみ、おののき」の通奏低音による変奏曲

三浦 奏恵 武蔵野音楽大学

M. レーガー (1873-1916): 「神はわがやぐら」によるコラール幻想曲 Op.27

司会・解説 米山浩子 (札幌在住、日本オルガニスト協会会員)



オルガン専門講座「フランス古典期オルガンの成立史」

5月16日(土) 16:00-17:45

会場: 札幌エクセルホテル東急 豊平の間 聴講料: 1,500円

講師: 三橋利行 (高エネルギー加速器研究機構・物質構造科学研究所教授)

オルガン製作者で物理学者の三橋利行さんが、16世紀後半から17世紀前半にかけて活躍したフランドルの Langhedul 一族や Crespin Carlier によって開拓されたプレクチックオルガンについて、またそれらがどのように Thierry 一族に継承され発展していったか、フランス古典期オルガンの成立について概説します。

チケット取り扱い: Kitara チケットセンター TEL: (011) 520-1234

【電話受付時間】 10:00 ~ 18:00 【窓口営業時間】 10:00 ~ 17:30

(18時以降に開演する公演のある日は19時まで)

札幌コンサートホール休館日はチケットセンターも営業いたしませんのでご了承下さい。